取扱説明書

INSTALLATION AND SERVICE MANUAL

UP・DOWN VALVES

L02G-**-**-**

FUJI CORPORATION

1.概　要

本バルブは、電気操作で開閉を行うノーリークソレノイドチェック弁、安全弁、逆止弁を備え取付面は、ISO4401に合致した服合弁です。
特に昇降装置や単動シリンダーを使用する装置に適したバルブです。

2.仕　様

型　式	呼び径	定格流量(l/min)	最高使用圧力（Mpa
L02G-A*-**-**	02	15	21
L02G-D*/R*-**	02	20	21
L02G-NO-D*/R*	02	15	21

３.構　造

外形図面参照

４.作動原理

シリンダー上昇

油圧源から接続口"P”に圧油が送られると、その油はチェックバルブ接続口"B"に流れシリンダーは上昇します。（NOタイプの場合ソレノイドON時）、異常圧が発生した場合は安全弁が作動します。

シリンダー停止

油圧源からの送油が停止すると同時に、シリンダーはチェック弁とソレノイド弁により完全に停止状態になります。

シリンダー降下

ソレノイドに通電するとピストンが作動し、接続口"B"からの油は流量調整バルブを経由してタンクポート"T"に戻り下降します。

5.取扱方法及び注意点

配管方法

配管接続口の表示記号を確認して次の通り配管して下さ
Ｐーポンプ（圧油入口）　Ｂーアクチュエーター　Ｔータンク

結線方法

ソレノイドの結線方法は技術資料を確認して下さい。

圧力調整

調整ボルトの表示(Ｐ）通り、右（時計方向）回すと、圧力上昇し、左方向に回すと下降します。調整後はロックナットを締めて下さい。

速度調整

調整ボルトの表示(Ｖ）通り、右（時計方向）回すと、速度は遅く、左方向に回すと増速します。調整後はロックナットを締めて下さい。

ＭＬタイプの注意

NOタイプのＭＬの場合は、右（時計方向）に回すと閉止しますが、手で軽く閉める程度にして下さい。強く締めると内部部品が破損する場合があります。速度調整弁でも同じ効果があります。

その他　　　　　　ノーリーク仕様のため油の管理に注意して下さい。
使用油の推奨粘度は、20～400cstの範囲でご使用下さい。
使用油の推奨温度は、-10～60℃の範囲でご使用下さい。

６.分解及び組立

ソレノイド交換　キャップを外して交換して下さい。

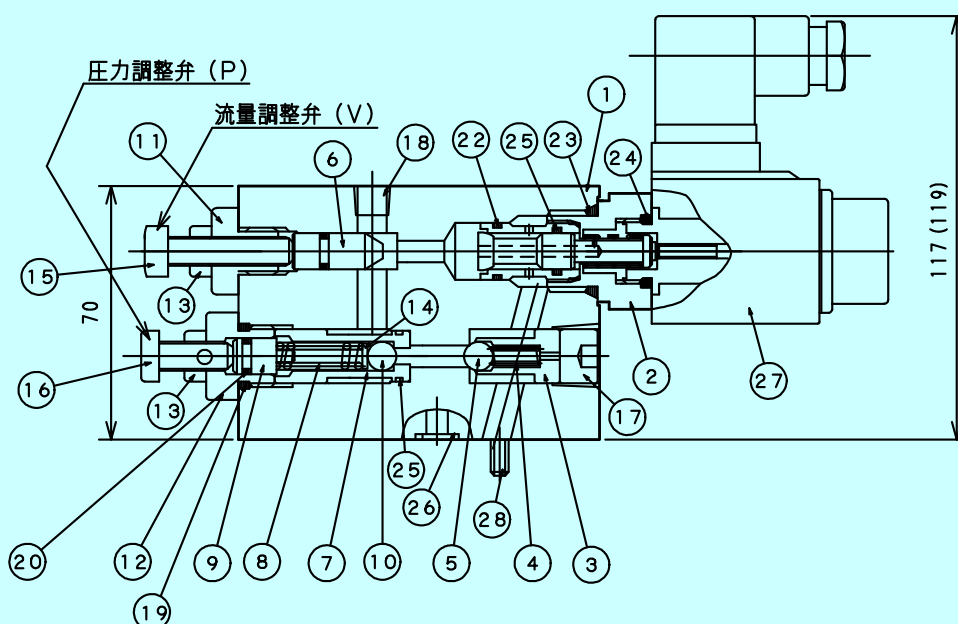
ソレノイド チェック弁　カートリッジ方式なので、ソレノイドを取外してからモンキー等で左（反時計方向）に回して取外してください。カートリッジ部分は、分解出来ませんので、新しい物と交換して下さい。Oリング等破損しないよう交換して下さい。

圧力調整部 流量調整部　いずれも六角プラグを取外し内部部品を取り出すことにより点検出来ます。

チェック部　カートリッジ下部にあるＰＴ３/８のプラグを外して点検出来ます。

７.点検時の注意

分解・点検によって危険を伴う場合は、確実に安全を確保すること。

分解・点検は油圧及び装置の知識がある者が行う事。

符号	品名	図番	個数	備考	符号	品名	図番	個数	備考
1	ボデー	02-0065	1		17	大角穴付プラグ	購入品	1	PT3/8*10
2	02カートリッヂ	CA02-**	1		18	・	〃	4	PT1/8
3	チェックボールガイド	02-0016	1		19	Oリング	〃	1	P14
4	チェックスプリング	02-0018	1		20	Oリング	〃	2	P7
5	鋼球	購入品	1	5/16	22	Oリング	〃	1	AS568A014
6	絞り弁	02-0012	1		22	BUR	〃	2	16*13*1.2
7	リリーフボールガイド	02-0014	1		23	Oリング	〃	1	AS568A910
8	リリーフスプリング	02-0017	1		24	Oリング	〃	1	P15
9	スプリングガイド	02-0015	1		25	Oリング	〃	1	P10
10	鋼球	購入品	1	5/16	26	Oリング	〃	4	P9
11	絞りプラグ	02-0011	1		27	ソレノイド	〃	1	
12	リリーフプラグ	02-0013	1		28	大角穴付ボルト	〃	4	M5*75
13	ナット	購入品	2	M8	29	NOブッシュ	CNO-0063	1	
14	スペーサー	02-0023	1		30	NOピストン	CNO-0064	1	
15	大角頭付ボルト	購入品	1	M8*45	31	NOプラグ	CNO-0062	1	
16	大角頭付ボルト	〃	1	M8*20					